



2025 年度

岡山大学 卓越大学院プログラム

「アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための
臨床人文学教育プログラム」

募集要項

岡山大学卓越大学院プログラム公式ウェブサイト



プログラムの概要

「卓越大学院プログラム」は、各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築することで、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、人材育成・交流及び新たな共同研究の創出が持続的に展開される卓越した拠点を形成する取組を推進する事業です。

2018年度には15件、2019年度には11件、これまでに26件が採択されていますが、本「アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための臨床人文学教育プログラム」は、人文学を中核として諸学知融合的に構築された唯一のプログラムです。

本プログラムは、岡山大学のほか、主管大学の千葉大学をはじめ、長崎大学・熊本大学・総合研究大学院大学・国立歴史民俗博物館・中国、ロシアの高等教育機関が連携するとともに、民間企業とも協力・連携を進め組織的な連携体制のもとに、人文学的な知のあり方の内在的な革新を提起し、これからの世界を牽引する卓越した博士人材の養成を目指しています。

5月～2月 リサーチ・アシスタント（通称「卓越 RA」について）

リサーチ・アシスタントとは、大学院生が研究補助業務を行い、これに対して報酬（謝金）が支給されるものです。研究者としての素養を身につける機会であり、同時に経済的支援としての側面もあります。本プログラムにおいても、参加学生に対する支援としてリサーチ・アシスタント（卓越 RA）を募集します。本プログラムへの参加確定後、指導教官と相談しながら詳細を決めます。

ノートパソコンの貸与について

本プログラムが掲げる Digital Humanities の技術を習得するために、希望者には1人1台ノートパソコンが貸与されます。各演習で使用するライセンスについても無料で提供されます。研究に必要な機材やソフトウェアについては、適宜ご相談ください。

キャリア指導について

プログラム参加学生には優先的に研究発表の機会を提供し、論文や研究費申請書の作成指導を行っております。2024年度は国際会議発表6件、岡山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム(OU-SPRING)採択などの実績があります。

公的機関や企業との共同研究の機会を提供し、研究職以外の就職活動や起業の支援もしています。合同会社 AMANE 様の学術野営への参加、両備ツアーズ様や ANA あきんど様との岡山県観光振興案についてのミーティングなどの実績があります。

1. 募集人数

4名程度

2. 出願資格

岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程「日本・アジア文化専攻」及び「人間社会文化専攻」に2025年度に入学する者であって、博士の学位取得まで5年間、一貫して本プログラムで修学可能な者

3. 応募受付期間

2025年4月3日(木)から4月11日(金)まで

受付時間:8時30分～17時15分(土曜日・日曜日・祝日は除く)

4. 応募手続

別紙の卓越大学院プログラム出願書類(2025年度)に必要事項を記入の上、上記の応募受付期間内に、以下まで持参し提出してください。

岡山大学文学部法学部経済学部1号館1階

大学院教務学生担当(卓越大学院プログラム担当)

5. 選考方法

選考方法は、出願書類、入試成績及び必要に応じて実施される面接に基づく総合的な判定により行います。

6. 選考結果

選考結果は2025年5月上旬頃に本人へ直接通知します。メール・電話での照会には一切応じません。

7. その他

- (1) 応募にあたって提供された個人情報は、選抜結果の通知及び本プログラムの実施等の必要な手続等を行うためにのみ利用されます。この個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。
- (2) 本プログラムへの出願に際し、検定料、受験料等の費用は発生しません。
- (3) 出願書類の記載内容に変更が生じた場合は速やかにご連絡ください。
- (4) 本プログラムに合格した後、出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格が取り消されることがあります。

8. 応募受付先・問い合わせ先

岡山大学大学院社会文化科学研究科大学院教務学生担当(卓越大学院プログラム担当)

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

TEL: 086-251-7362

e-mail: ggg7322@adm.okayama-u.ac.jp

窓口対応時間:8時30分～17時15分(土曜日・日曜日・祝日は除く)

